

25年度補正予算

一般会計

質疑

*債務負担行為とは

将来にわたる支払い義務に対応するため、あらかじめ後年度の債務を約束することです。



【野口昌議員】
歳入で、保育所の広域入所負担金の増加は何人分か。

【幼児教育課長】
町外からの受け入れは当初7人の予定だったが、16人が入所している。

保育所



山香荘

【西尾議員】
指定管理料の債務負担行為の増額300万円の理由は。

【観光商工課長】
冷蔵庫が故障したので、250万円かけリースで更新する。残りの50万円は消費税増税に対応したものである。

夕陽の丘神田

【大森議員】
基金繰り入れは高額医療費分が減ったためであったが、財政調整交付金も7500万円減っているが、同じ理由か。

【住民生活課長】
医療給付費が減ったため、歳入が減額になった。基金から4000万円を繰り入れるのは、共同事業の歳入にあたる交付金と歳出にあたる拠出金の差額が歳入不足となったためである。

国保



大山診療所

【近藤議員】
一般会計から1850万円を繰り入れしているが、どこか補てんになるのか。

【保健課長】
見込みとして歳出に余裕を持たせたのと、大山診療所への補てんが一番大きくなっている。

診療所

【野口昌議員】
介護サービス等諸費の増額理由と動向は。

【福祉介護課長】
施設に入っている高齢者の介護度が上がっているため、介護サービス費が増えている。

平成22年度から大きく増え続けている。

介護保険



道の駅

【杉谷議員】
計画書では向こう5年間売り上げが増えていくが、今はお客が減っているのになんか減っているのか。

【観光商工課参事】
山陰道開通で売り上げが落ちているので、計画を低く抑えている。

目標達成に向けて売上げをのばす努力をしていく。

道の駅